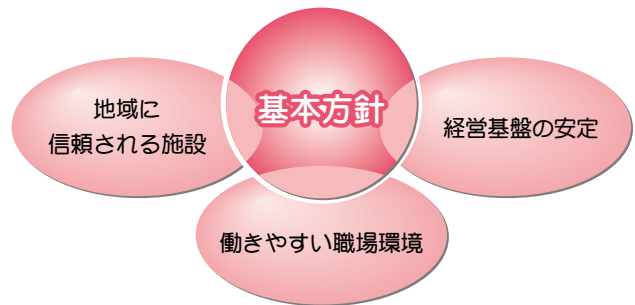


本部	順心会本部		総務・人事 TEL(079)430-0270 FAX(079)430-0271
	〒675-0122 加古川市別府町別府865-1		経理 TEL(079)430-0272 FAX(079)430-0271
病院	のじぎく福祉会本部		
	〒675-0003 加古川市神野町神野136-8		TEL(079)438-9696 FAX(079)438-9697
病院	順心病院		脳神経外科／内科／循環器科／外科／整形外科／耳鼻咽喉科／消化器内科／消化器外科／神経内科／形成外科 呼吸器内科／呼吸器外科／麻酔科／リハビリテーション科／放射線科 【診療時間】 午前9:00～12:00 午後16:00～19:00
	〒675-0122 加古川市別府町別府865-1		TEL(079)437-3555 FAX(079)437-6785
病院	順心リハビリテーション病院		内科／リハビリテーション科／神経内科／循環器内科／放射線科／歯科口腔外科 【診療時間】 月～土 午前9:00～12:00 休診 日曜日、祝祭日
	〒675-0005 加古川市神野町石守1632		TEL(079)438-2200 FAX(079)438-6085
病院	加古川脳神経・認知リハビリテーション研究センター		TEL(079)451-8730 FAX(079)451-8731
	順心淡路病院		内科／呼吸器内科／消化器内科(内視鏡)／循環器内科／糖尿病内科／外科／整形外科／脳神経外科 皮膚科／放射線科／リハビリテーション科／歯科口腔外科
病院	〒656-2156 淡路市大町下66-1		TEL(0799)62-7501 FAX(0799)62-7502
	★ご案内 ●歯科口腔外科(月・木・金・土) ★診療科目、時間等は上記の電話にてお問い合わせ下さい		
病院	順心神戸病院		脳神経外科・整形外科・救急科・内科・外科・肛門外科・リハビリテーション科・皮膚科・耳鼻咽喉科・麻酔科 【診療時間】 9:00～12:00、16:00～19:00
	〒655-0008 神戸市垂水区小東台868-37		TEL(078)754-8700 FAX(078)754-8701
介護老人保健施設	白寿苑		受付窓口営業時間 月～金／8:45～17:30 土／8:45～13:00 順心かんの寿(デイケア) 営業時間 月～土／9:30～15:30 日／休業
	〒675-0005 加古川市神野町石守1632		TEL(079)438-2999 FAX(079)430-5108
介護老人保健施設	淡路白寿苑		受付窓口営業時間 月～土／8:30～17:30 日・祝／休業 デイケア営業時間 月～金 9:30～15:40 土・祝 9:30～15:40 日／休業
	〒656-2151 淡路市大町畑584-6		TEL(0799)62-7200 FAX(0799)62-7201
介護老人保健施設	夢前白寿苑		受付窓口営業時間 月～金／9:00～17:00 土／9:00～13:00 日・祝／休業 デイケア営業時間 月～土／9:30～15:55 日・祝／休業
	〒671-2135 姫路市夢前町塚本77-9		TEL(079)335-3320 FAX(079)335-1060
介護老人保健施設	加古川白寿苑		受付窓口営業時間 月～土／8:45～17:30 日・祝／休業 デイケア営業時間 月～土・祝 9:00～17:30 日／休業
	〒675-0015 加古川市野口町坂井字西ノ大町58-1		TEL(079)430-0033 FAX(079)430-0034
介護老人保健施設	加西白寿苑		受付時間 平日 9:00～17:00 土 9:00～13:00 日・祝／休業 デイケア営業時間 平日・土 10:00～16:30 日・祝／休業
	〒675-2321 加西市北条町東高室字四ツ池1231-1		TEL(0790)43-9800 FAX(0790)43-9801
介護老人保健施設	高砂白寿苑		受付窓口営業時間 平日 9:00～17:30 土 9:00～17:30 日・祝／休業 デイケア営業時間 月～土・祝 9:30～16:00 日／休業
	〒671-0123 高砂市北浜町西浜773-1		TEL(079)247-9811 FAX(079)247-9815
介護老人保健施設	神戸長者町白寿苑		受付窓口営業時間 月～土 8:30～17:30 日・祝／休業 デイケア営業時間 月～土・祝 10:00～16:00 日／休業
	〒653-0866 神戸市長田区長者町19-1		TEL(078)646-9890 FAX(078)646-9893
看多機	順心会看護小規模多機能型居宅介護別府		
	〒675-0122 加古川市別府町別府861-5		TEL(079)451-5544 FAX(079)451-5534
訪問看護ステーション	順心会訪問看護ステーション別府		
	〒675-0122 加古川市別府町別府861-5		TEL(079)451-5104 FAX(079)451-5103
訪問看護ステーション	順心会訪問看護ステーション加古川		
	〒675-0003 加古川市神野町神野186-10		TEL(079)438-4565 FAX(079)430-5152
訪問看護ステーション	順心会訪問看護ステーション宝殿		
	〒675-0054 加古川市米田町平津426-1		TEL(079)433-0901 FAX(079)433-0915
訪問看護ステーション	順心会訪問看護ステーション学園都市		
	〒655-0008 神戸市垂水区小東台 868-37 順心神戸病院		TEL(078)754-9164 FAX(078)754-9165
訪問看護ステーション	順心会訪問看護ステーション淡路		
	〒656-2156 淡路市大町下66-1		TEL(0799)62-6910 FAX(0799)62-6911
グループホーム	オリーブの家		
	〒656-2151 淡路市大町畑638-4		TEL(0799)60-1150 FAX(0799)60-1151
グループホーム	しらぎくの家		
	〒675-0015 加古川市野口町坂井字西ノ大町58-1		TEL(079)430-0888 FAX(079)430-0888
グループホーム	しらゆりの家		
	〒675-2321 加西市北条町東高室字四ツ池1231-1		TEL(0790)43-9804 FAX(0790)43-9804
グループホーム	すずらんの家		
	〒675-0005 加古川市神野町石守1651-10		TEL(079)430-5030 FAX(079)430-5031
グループホーム	のじぎくの里		
	〒671-0123 高砂市北浜町西浜773-3		TEL(079)247-9206 FAX(079)247-9201
特別養護老人ホーム	こすもす園		デイサービス営業時間 月～土 9:20～16:30
	〒675-0003 加古川市神野町神野136-8		TEL(079)438-7770 FAX(079)438-7686
特別養護老人ホーム	のじぎくの里		デイサービス営業時間 月～日 9:00～16:30 ホームヘルパー受付時間 月～日 8:30～17:30
	〒671-0123 高砂市北浜町西浜773-3		TEL(079)247-9200 FAX(079)247-9201
特別養護老人ホーム	れい和こすもす園		
	〒675-0003 加古川市神野町神野145-2		TEL(079)438-0666 FAX(079)438-7685

大学	関西看護医療大学		
	〒656-2131 淡路市志筑1456-4		TEL(0799)60-1200 FAX(0799)60-1201
大学	E-mail: daigaku@kki.ac.jp		
	URL http://www.kki.ac.jp		
学校	関西総合リハビリテーション専門学校		
	〒656-2132 淡路市志筑新島7-4		TEL(0799)60-3600 FAX(0799)60-3610
学校	順心病院居宅介護支援センター		
	〒675-0122 加古川市別府町別府865-1		TEL(079)430-0211 FAX(079)430-0818
学校	順心会居宅介護支援センター加古川		
	〒675-0003 加古川市神野町神野186-10		TEL(079)430-5117 FAX(079)430-5101
学校	夢前白寿苑居宅介護支援センター		
	〒671-2135 姫路市夢前町塚本77-9		TEL(079)335-2578 FAX(079)335-1060
学校	順心会居宅介護支援センター宝殿		
	〒675-0054 加古川市米田町平津426-1		TEL(079)434-4028 FAX(079)434-4100
学校	順心会居宅介護支援センター学園都市		
	〒655-0008 神戸市垂水区小東台 868-37 順心神戸病院		TEL(078)754-9081 FAX(078)754-9082
学校	順心会居宅介護支援センター淡路		
	〒656-2156 淡路市大町下65-1		TEL(0799)62-7911 FAX(0799)62-7922
学校	加西白寿苑居宅介護支援センター		
	〒675-2321 加西市北条町東高室字四ツ池1231-1		TEL(0790)43-9800 FAX(0790)43-9801
学校	加古川白寿苑居宅介護支援センター		
	〒675-0015 加古川市野口町坂井字西ノ大町58-1		TEL(079)430-0495 FAX(079)430-0496
学校	こすもす園居宅介護支援センター		
	〒675-0003 加古川市神野町神野136-8		TEL(079)438-7774 FAX(079)438-7685
学校	のじぎくの里居宅介護支援センター		
	〒671-0123 高砂市北浜町西浜773-3		TEL(079)247-9210 FAX(079)247-9209
学校	神戸長者町白寿苑居宅介護支援センター		
	〒653-0866 神戸市長田区長者町19-1		TEL(078)646-9891 FAX(078)646-9892
地域包括	地域包括支援センターかこがわ北		
	〒675-0003 加古川市神野町神野186-10		TEL(079)430-5560 FAX(079)430-5561
ケアハウス	やすらぎ		定期巡回受付時間 月～日 8:30～17:30
	〒675-0005 加古川市神野町石守1632-1		TEL(079)438-5770 FAX(079)438-5760
ケアハウス	津名やすらぎの里		ホームヘルパー受付時間 月～日 8:30～17:30
	〒656-2156 淡路市大町下65-1		TEL(0799)62-7400 FAX(0799)62-7401
ケアハウス	すこやか		デイサービス営業時間 月～土 8:30～18:00
	〒675-0015 加古川市野口町坂井59-1		TEL(079)430-0200 FAX(079)430-0201
障がい	自立支援センター むさしの里		
	〒671-0123 高砂市北浜町西浜751-1		TEL(079)247-8080 FAX(079)247-8070
障がい	障がい者ケアセンター かの		
	〒675-0003 加古川市神野町神野156-29		TEL(079)438-8577 FAX(079)438-8566
リハビリテーション	順心リハビリテーション病院		
	〒675-0005 加古川市神野町石守1632		TEL(079)438-9070 FAX(079)438-9071
生活支援ハウス	加古川市生活支援ハウス		
	〒675-0015 加古川市野口町坂井59-1		TEL(079)430-0200 FAX(079)430-0201

社会医療法人社団順心会／社会福祉法人のじぎく福祉会 機関紙



- 順心リハビリテーション病院新病院建築プロジェクト
- 医療と福祉の2030年現場から見た未来
- 公認スポーツファーマシストについて
- 順心神戸病院 ふれあい看護

第71回 優良従業員表彰



順心会

E-mail:hojin_honbu@junshin.or.jp

のじぎく福祉会

https://www.junshin.or.jp/



求人サイト

https://www.junshin-recruit.jp/



http://www.nojigiku.or.jp/



順心リハビリテーション病院

＼ 長らくお待たせいたしました。／

ついに新病院建築プロジェクトが始動します！



これまで幾度となくお知らせしてまいりました、順心リハビリテーション病院（加古川市神野町石守）の新病院建築プロジェクトですが、当初は令和5年の完成を目指して動き出したものの、新型コロナウイルスの世界的大流行により、一時計画は大きく停滞しました。

パンデミックによる医療体制の逼迫や緊急事態宣言の発出が繰り返される中、現場の人手不足や資材調達の遅延が相次ぎ、工事の進行に深刻な影響を及ぼしました。その後は目立った動きもなく時間だけが過ぎ、「本当に病院は建て替えられるのか」「建替

えがあると聞いて入社したが、もう10年経った」という不安の声も聞かれるようになりました。

東京オリンピック・パラリンピック終了後には、建築資材の高騰や人手不足が解消されるとの見込みもありましたが、現実には、ロシアとウクライナの戦争勃発、世界的な原材料不足や円安の進行、物価上昇や最低賃金引き上げなどが相次ぎ、状況はさらに悪化しました。

さらに、大阪・関西万博準備に伴う需要増加や建築資材価格の急騰、働き方改革による工期延長など、複数の要因が重なり、計画の進行に大きな影響を及ぼしました。

これ以上時間を置いても好転は望めないと判断される中、専門家や関係者が連携を密にし、数々の課題を乗り越えながら水面下で着実に準備と調整を進めてまいりました。

そしてこのたび、ようやく着工日が決定し、いよいよ実現に向けて動き出す運びとなりました。

新病院建築プロジェクト

今後の予定

着工 2026年春（予定）
竣工 2028年春（予定）
開院 2028年5月（予定）

▶新病院の概要

階数／地上5階建て（地下なし） 敷地面積／約13,000㎡
土地／加古川市神野町神野161他 建築面積／2,785.82㎡
病床数／180床（現状と同じ） 延床面積／9,426.31㎡
病床内訳／回復期120床、療養60（現状と同じ）



順心リハビリテーション病院は、地域の皆さまに、より安心で質の高い医療とリハビリテーションをお届けするため、新病院建築プロジェクトを進めています。新病院の住所は加古川市神野町神野161で、現在の順心リハビリテーション病院から北西へ約100mの移転です。

新病院では、建物や駐車場に加え、リハビリができる庭園の整備を計画しています。さらに、リハビリ専用の3階建てリハビリ棟を建設し、リハビリに特化した最新設備の導入も予定しています。これにより、最新の医療機器と快適な療養環境を整え、患者さま一人ひとりに寄り添ったリハビリテーションと専門医療を提供します。これまで以上に地域に開かれた病院として、生活機能の維持・予防から回復期、在宅復帰まで切れ目のない支援を行い、皆さまの「暮らしを支える医療拠点」としての役割を果たしてまいります。完成後は、地域医療・福祉のさらなる発展に貢献するとともに、働くスタッフにとっても誇りとやりがいを持てる職場環境を実現します。

未来に向けて生まれ変わる順心リハビリテーション病院に、どうぞご期待ください。新病院に関する詳細情報は、追って改めてお知らせいたします。



2階リハビリ庭園



1階リハビリ庭園

工事期間中は、騒音や車両の出入りなどにより、近隣の皆さまにはご迷惑をおかけすることが予想されます。安全確保と環境への配慮を最優先に進めてまいりますので、何卒ご理解とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

順心会は、地域医療の皆様に安心と信頼の医療を提供いたします

順心病院

24時間脳神経外科
救急対応を行っております

☎ 079-437-3555

順心神戸病院

24時間 救急対応を
行っております
土・日・祝日救急対応は、
整形外科・脳神経外科を強化中

☎ 078-754-8700

順心リハビリテーション病院

社会復帰を目指しリハビリ
提供を積極的に行っております

☎ 079-438-2200

順心淡路病院

急性期～回復期～慢性期～在宅へ向け、
とぎれのない良質な医療・介護
を行っております

☎ 0799-62-7501

医療と福祉の2030年 ～現場から見た未来～



順心病院 副院長

順心会法人本部 情報システム部 統括部長

中村 浩彰

(兵庫医科大学 2000 年卒)

日本内科学会 総合内科専門医

日本循環器学会 循環器専門医

日本心血管カテーテル治療学会専門医

このたび、順心会法人本部 情報システム部の統括部長に就任された中村統括部長に、「医療と福祉の2030年～現場から見た未来～」をテーマにQ&A方式でインタビューを行いました。

医療・福祉の現場は日々変化しており、患者・利用者のニーズも多様化しています。今回のインタビューでは、情報システム部の役割やこれからの医療・福祉の在り方、未来を見据えた取り組みや具体的な施策について、中村統括部長ならではの視点で語っていただきました。

Q. ではまず、現在の取り組みについてお聞かせください。

中村 医療・介護の効率化のため、医療DXが推進されています。マイナンバーと健康保険証の一体化や、診療情報提供書・退院時サマリー・健診結果などの医療情報を複数の医療機関で相互利用する仕組み、電子処方箋の運用などが想定されています。その実現には、電子カルテの標準化やクラウド型電子カルテの導入が必要となります。これに伴い、情報システムへの投資はますます重要となり、同時にコストも増大していきます。

これまで各施設で個別に行われてきたシステム管理や導入プロセスを、法人本部で一元化し、標準化を進めています。価格交渉や操作性の検証を法人全体で行うことで、現場にとって使いやすく、かつコスト効率の高いシステムを選定できる体制づくりに取り組んでいます。

Q. 現時点で感じている課題や、今後さらに改善したい点がありますか？

中村 老人保健施設（以下、老健）に電子カルテを導入できていないことが挙げられます。記録業務の効率化、病院・在宅施設と患者情報を共有するために、介護分野でも電子カルテを利用する必要があります。介護職員の働きやすさ、制度改定に対応できるシステム、導入費用・維持管理費用など考慮して、クラウド型の情報サービスを導入したいと考えています。

各施設で共通のシステムを使用することにより、職員が勤務先を変わっても困らない、会計作業などバックオフィス業務を一元管理することも可能になります。

Q. 2030年の医療・福祉は、現場や患者・利用者にとってどのように変わると考えていますか？

中村 マイナンバーを基盤とした情報共有システムが構築されると思います。健診情報、アレルギー、既往歴、内服薬、診療情報提供書などの情報を相互利用できるようになり、転院や施設移動の際もスムーズに情報共有が行われるようになります。救急搬送時、災害時にも他院の情報が分かることにより、速やかな治療が行えるようになります。また重複検査、内服薬が減ることにより、医療コストの削減につながります。

Q. 社会環境の変化に対して、組織としてどのように対応していくべきでしょうか？

中村 2025年に団塊の世代が75歳以上となりました。2040年には団塊ジュニアが前期高齢者となり、高齢化のピークを迎えます。その後は高齢者人口も減少するため医療、介護のニーズも減少することが予想されています。

一方、生産年齢人口は減少の一途をたどるため、特に介護分野での働き手を確保することが難しくなります。2040年に向けて、長期のロードマップを作成することが必要です。過疎地域では、2030年以降、急激に人口が減少するため、施設運営が一層と厳しくなると思われます。

医療DXは、社会環境の変化に対応するための一つの手段であり、いかに経営に役立てるかが課題です。

Q. 現場の人材や働き方は今後どう変わると予想していますか？

中村 診察、看護、介護、リハビリなど患者さんに直接接する業務は、あまり変わらないと思います。記録業務などの事務的作業は、デジタル化により効率化が可能となります。事務作業の効率化、情報共有が、働きやすさや時間外労働の削減につながると考えます。医事会計などのバックオフィス業務は、より少人数で対応できるようになると予想します。

診療報酬の伸びが期待できない状況で、人件費・設備投資費などのコストは増大しています。医療機関の集約化、機能分化が避けられない中で、各医療機関の提供サービスを選択・集中することが不可欠です。それぞれの医療機関が必要とする人材を明確にし、人員募集、教育支援することが求められるでしょう。

Q. 情報システム部として2030年に向け、どのような戦略を描いていますか？

中村 2030年に向けて、情報システム部は「業務の標準化・効率化」と「現場のサービス向上」を両立させる戦略を描いています。法人内の各施設で電子カルテを統一することにより、業務の標準化・事務作業の効率化に努めます。セキュリティ対策、ベンダーロックイン（電子カルテ業者に依存して、システム変更が難しくなること）を防ぐためにも、情報システムに詳しい人材を養成します。システムエンジニアの雇用など検討中です。

Q. 2030年の医療・福祉とは？

中村 2030年は団塊の世代が全員80歳以上になる年です。脳梗塞、心不全、誤嚥性肺炎、尿路感染症、大腿骨頸部骨折などの患者さんが増加し、急性期医療の構成も変化していきます。治療終了後のリハビリ、介護の需要も増加します。しかし、社会保障費の増加余地は限られていますので、一層の医療、介護の効率化が必要となります。

医療DXは、効率化に必須であり、適切な設備投資ができない医療機関は淘汰されることになるでしょう。病院、病床は減少傾向であり、地域に必要なサービスを提供し、収益の安定化を図ることが求められています。順心会・のじぎく福祉会も中長期の経営計画を策定し、地域に求められる法人として、変革を繰り返す必要があります。

Q. 最後に、現場の職員に向けてメッセージをお願いします。

中村 日々の現場でのご尽力に心から感謝申し上げます。皆さんの努力と献身的な働きが、質の高いケアの提供や組織の成長につながっています。

少子高齢化や社会情勢の変化など、医療・福祉を取り巻く環境は大きく変わり続けています。個人、法人ともに環境変化に適応し、進化することが必要です。

情報システム部としても、医療DXを推進し、皆さんがより安心して業務に集中できる環境を整えてまいります。これからも一緒に、より良い医療・福祉の未来を築いていきましょう。



今回のインタビューを通じて、情報システム部が果たす役割の重要性と、現場と本部が一体となって医療・福祉の未来を支えていく姿が明らかになりました。ICTやAIの活用は、単なる業務効率化や職員の負担軽減にとどまらず、患者・利用者により質の高いサービスを提供する大きな力となります。電子カルテの標準化やクラウド型システムの導入、情報共有の仕組みづくりなど、法人全体での統一化・効率化の取り組みが進んでいます。一方で、技術だけに頼るのではなく、人としての思いやりや現場で培われる経験も、これからの医療・福祉には欠かせません。

中村統括部長の言葉にあるように、「変革を繰り返し、環境変化に柔軟に対応しながら、現場・技術・組織が共に学び成長すること」が、2030年に向けた進化の鍵となります。

順心会・のじぎく福祉会は今後も、現場の声を大切にしながら、情報基盤の強化や人材育成に取り組み、医療DXを推進してまいります。2030年に向けて、地域に必要とされるサービスを提供し、より良い医療・福祉環境の実現を目指して、現場と本部が一体となって変革を続けていきます。

公認スポーツファーマシストについて

このたび、順心神戸病院に在籍する薬剤師が「公認スポーツファーマシスト」の資格を取得いたしました。

公認スポーツファーマシストとは、スポーツにおけるアンチ・ドーピングやスポーツ薬理学、スポーツ医学、スポーツ科学に関する専門知識を有し、アスリート（競技者）だけでなく、広くスポーツを楽しむ人々に対して、薬の正しい使い方の指導や薬を含めた健康サポートを行う薬剤師です。



講習会「スポーツする子どもたちに親ができること」

スポーツファーマシストへの相談方法

最新のドーピング規則を把握したうえで、競技者個々の症状に合わせた使用可能率の情報を提供します。

アスリート（保護者、指導者含む）およびスポーツ愛好家の皆さん、「体調不良や負傷時に使用する薬」、「スポーツを継続しながらの薬物治療」等、

お気軽にご相談ください！



相談窓口	078-754-8700（当院代表電話） ※スポーツファーマシストへ相談の旨をお伝えください。
受付時間	月～金曜 9:00～17:00（祝日除く）

順心神戸病院のスポーツファーマシストへのご相談は、祝日を除く月曜から金曜の9時から17時の間に、順心神戸病院代表電話（078-754-8700）へお電話いただき、「スポーツファーマシストへの相談希望」とお伝えください。

熱中症対策やトータルコンディショニングに関する指導など、スポーツされる方の健康管理を薬学的視点から支援してまいります。相談無料。どうぞお気軽にご相談ください。

先日、「スポーツする子どもたちに親ができること～熱中症対策と栄養サポート～」をテーマに、公認スポーツファーマシストによる講習会を開催しました。

潜在的な熱中症（脱水）は、自覚症状がなくても私たちの身近に潜んでいます。特に暑い時期や運動時は、気づかないうちに体内の水分が失われ、パフォーマンスや健康に影響を及ぼすことがあります。

日常的な体重測定は、このような健康管理や熱中症対策に有効です。さらに運動前後で厳密に体重を測定すれば、発汗による水分損失量を把握でき、より精度の高い水分補給プランを立てることが可能になります。

スポーツ科学の最新知見では、運動の前・中・後に適切な水分と栄養を補給することが、熱中症や脱水の予防だけでなく、パフォーマンス維持にも有効であるとされています。また、十分な飲水量を確保するには、飲料の味や飲みやすさといった“好み”も重要な要素です。

今後は、「運動前」「運動中」「運動後」に分けて必要な水分量や栄養素を明確にし、実践しやすい補給プランを広めていくことを検討しています。

ご参加いただいた皆様からは、「ドーピング検査のある大会参加はよくある。知り合いに引っかけって苦しい思いをしたアスリートがいるので、今後是非相談させてほしい」「遠征中の薬はドラッグストアで購入することがあり、ドーピング規則にかからない医薬品か否かは自分でネットで調べている。安全で適切な薬剤選択についてアドバイス欲しい」「熱中症で痙攣、意識消失し病院に運ばれ命の危険を感じたことがあり、非常に参考になった。」といった感想を頂戴しました。

来年度以降には、地域の皆様を対象とした市民公開講座の開催を計画しております。ぜひご参加ください。

順心神戸病院 ふれあい看護

未来の看護師へ ～その一歩をここから～

2025年8月3日、順心神戸病院は開院以来初の「ふれあい看護体験」を開催し、将来看護師を目指す6名の高校生が参加してくれました。看護師の仕事を実際に見て、触れて、感じることで、将来の進路について考えるきっかけにしてもらう事を目的としています。



「手指衛生」「血圧測定・心音聴取・呼吸音聴取」を実際の医療用具使用して体験してもらいました。最初は、緊張した様子で参加していましたが、次第に笑顔が見れ、積極的に参加をするようになっていきました。

看護師の仕事をより理解してもらうために普段は立ち入ることのできない手術室や病棟を見学してもらい、実際に働いている看護師の姿を見た学生から、たくさんの質問や驚きの声があがっていました。

また、「ふれあい看護体験に参加して、自分の将来を決める良い機会になりました。看護師の方が丁寧に説明してくれたので、安心して取り組む事ができました。1日を通して看護師の仕事の大変さや、命を預かる責任を知る事ができました。」と感想をいただきました。



病院スタッフも今回のふれあい看護体験を通して、「学生の真剣なまなざしや、看護師の仕事について多くを知りたいという姿勢に、私たちも初心を思い出させてもらいました。看護という仕事の魅力ややりがいをもっと伝えられていたら嬉しいです。」と、たくさんの刺激を受けました。

今後、ふれあい看護体験が、学生にとっての学びの場であると同時に、医療現場にとっても大切な出会いの場となるように、来年以降も引き続き開催していきたいと思います。



第71回 優良従業員表彰

2025年6月2日加古川プラザホテルにおいて「第71回優良従業員表彰」が開催されました。

従業員の中から模範となる優良従業員を表彰する当式に順心会から以下の2名の方が受賞されました。

推薦した施設からは、「部署内では部下の意見を取り入れつつ、円滑に業務をまとめ、働きやすい職場環境づくりに大きく貢献しています。」

「利用者さまへの細やかな配慮に加え、他の職員が敬遠しがちな業務も率先して取り組んでおり、その姿勢は周囲の模範となっています」とコメントいただきました。

長年にわたり、医療人としての使命感と高い専門性をもって職務にあたられ、その姿勢は多くの模範となってきました。ここに深く敬意を表し、さらなるご活躍を期待いたします。



（写真左）加西白寿苑 大谷 孝一（勤続年数19年）
（写真右）白 寿 苑 神保原 恵美（勤続年数19年）

編集後記

9月に入り、まだ暑さが残りますが、皆様体調は如何でしょうか？ 季節の変わり目は体調を崩しやすいので、ご自愛ください。今号は、新病院建築計画をご紹介します。新しい施設で、さらに快適で安全な医療を提供できるよう、スタッフ一同努力してまいります。